

学校 ニュース

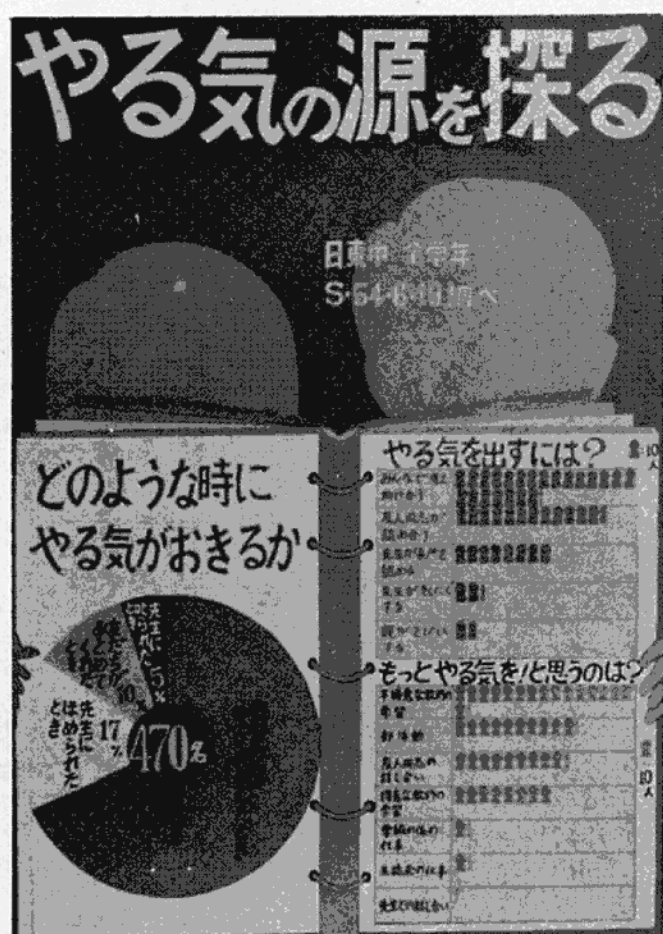
東中三年生の作品 「やる気の源を探る」が特選

統計グラフ栃木県コンクール

統計グラフの栃木県コンクールでは、毎年、日光から多くの入選作品を出していますが、今年も東中学校三年生の作品「やる気の源を探る」が、見事特選に選ばれました。

作品の内容は、今年と来年の学校課題である「やる気」について全校生四百七十人から十七項目のアンケートをとり、その中から三つ選び、「どのような時にやる気がおきるか」「やる気を出すには」と「もっとやる気を出すのは」を横に人模様で表したグラフです。

作品の内容は、今年と来年の学校課題である「やる気」について全校生四百七十人から十七項目のアンケートをとり、その中から三つ選び、「どのような時にやる気がおきるか」「やる気を出すには」と「もっとやる気を出すのは」を横に人模様で表したグラフです。



特選の「やる気の源を探る」

- ▼入選四席「おかあさんのつうしんぼ」大塚奈理、村上ルリ子、高瀬礼子、河崎ルミ子(所野小二年)
- ▼入選五席「どちらがおいしい」竹沢昌美、渡辺文恵、星野明美、小又尚子(所野小二年)
- ◎小学校高学年の部
- ▼入選三席「意外と少ない親子の会話」川島猛、山口知久、安永美希、星野香代子、手塚智美、小室清美(清滝小六年)
- ▼入選四席「こんな先生、いい先生」大塚千保、北山陽子、村上寛美(所野小五年)
- ▼入選五席「友だちがふえた」大槻とし子、前田菜穂子、牛田圭子、大島紀子(清滝小四年)
- ◎中学校の部
- ▼特選「やる気の源を探る」森田朋子、松田知栄、木村久美子、山縣公子(東中三年)
- ▼入選一席「杉並木の危機」田中孝洋、片庭典子、佐藤久雄、亀山勝義、矢野雅春(小来川中三年)
- ▼入選二席「ちよっぴり不満な十二時間」早川奈保子、竹中美枝子、中野智子(東中二年)



保育所幼児の さつま堀り

さつま堀り

日光保育所の幼児八十一人は、十月十二日、小倉山にある市のマイクロ農業実験場で、「さつま堀り」を楽しみました。

百平方メートルのさつま畑を小さなシヤベルで堀り起こすと、中から大きな芋が赤い顔を出し、幼児たちは、歓声をあげて大喜び。

昼食後、近くの山林でドングリ拾いを楽しみ、帰宅時には、約一六〇キロ取れたさつま芋が幼児たちに分けられました。

遠足を兼ねたこの行事は、秋の味覚を自分の手で取る楽しさを味わわせようと、五年前から行われています。

十月二十日には、清滝保育所の幼児七十人も、同様にさつま堀りを楽しみました。



自らの手で物をつくる尊さを……

技能の日 (10日) 技能尊重月間

自らの手で物をつくる尊さと喜びを、今一度かみしめると同時に、技能と労働の尊さについて理解を深めましょう。